

3年生が模擬患者参加による多重課題演習を行いました!!

臨床判断能力を習得することを目的に多重課題演習を行いました。看護師役の学生は、多床室の4名の患者を受け持ち、多重課題が起こる中、優先順位を考え、患者への配慮を心がけながら看護を実践し、振り返りを行いました。

演習後、学生は、「生命に影響することを優先的に対応する必要がある。」「一人ひとりの患者さんに誠実に対応ができるようになりたい。」「模擬患者さんから気持ちを伝えていただき、自分の傾向が理解できた。」など、多くの学びがありました。来年の春からの自分自身を思い描き、どのような場面でも患者さんに寄り添える看護師を目指したいと意気込んでいました。



同時に様々なことが起こりましたが、それぞれの患者に誠実に対応しました



模擬患者さんから患者として感じたことを教えていただきました

